

# 令和5年度学校だより

草庵先生に学ぶ宿南小学校

# しゅくなみ



No.5

令和5年6月9日

## 《 本物に出会う体験 自然学校 》

5年生が5月29日(月)から6月2日(金)まで自然学校(4泊5日の宿泊体験活動)に行ってきました。

自然学校は、旧八鹿町の4つの小学校(宿南、高柳、八鹿、伊佐)と関宮学園の5校連合での実施です。1日目は朝から雨が降り、休暇村竹野海岸では大広間で「仲間づくり」の活動から始まりました。

最初は緊張の面持ちだった宿南の子どもたちも、自己紹介やゲームを経て、少しずつ他の学校の児童と打ち解けていきました。午後からは竹野スノーケルセンターで地球のお話を聞いたり、「磯の生きもの観察」をしたりしました。磯で暮らす生きもの話をしていたから、海でしか見ることのできない生きものを見て、触って、と貴重な体験をすることができました。

2日目は天気も回復し、県立円山川公苑に移動して、カヌー、カヤック、カッターという3種類の艇(ボート)の漕艇体験をしました。1人で漕ぐカヤック。3人の息を合わせて漕ぐカヌー。そして仲間と力を合わせないと(自分一人の力では)どうにもならないカッター。子どもたちは、自分で挑戦することの大切さ、また仲間と力を合わせて活動することで、協力することの大切さを学びました。2日目の夕方には、次の活動場所である明延自然学校に移動しました。

3日目は、坑道探検、自然物を使った工作(焼き板)、火おこし体験、野外炊飯、キャンプファイヤーといった野外体験活動を行いました。明延の自然や産業(明延鉱山)という“本物”に浸りながら、普段の何気ない生活の中にある文明のありがたみを感じたことと思います。班で協力しながら、支え合いながら不便や困難を乗り越える力を培うことができたのではないのでしょうか。

4日目は、今年度自然学校のプログラムに加わった氷ノ山登山でした。仲良くなった班のメンバーと声をかけ合い、助け合って切り切った山頂からの景色は、きっと格別だったことでしょう。達成感が山頂で撮った写真の表情に表れています。

5日目は、大雨警報が発令され、予定を少し短縮して最後の活動を行いました。早朝大縄跳びを頑張ったようです。初日と最終日は雨天となりましたが、ほぼプログラム通りに行えた5日間でした。



この自然学校で出会った仲間(友達)は、来年は修学旅行で、そして、再来年は八鹿青溪中学校で一緒になる仲間(友達)です。

帰校式で感想を発表する日焼けした顔が頼もしく感じられました。私が開校式で話した、「Chance」(家を離れ、他の学校の仲間と生活する機会に)、「Challenge」(自然学校でしかできない自分自身の挑戦、仲間と共にする挑戦により)、「Change」(今までの自分を変える、違う自分を発見する)5日間になったのではないのでしょうか。今後も、6年生を支える高学年としての5年生の頑張りを楽しみにしています。

## 《 里山体験学習をしてきました 3・4年生 》

5月24日、3・4年生9名が、口三谷の維田さんを講師に里山体験学習をしてきました。宿南小学校ならではの、まさに本物に触れる体験です。五感（視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚）を存分に働かせると、自然が多くを子どもたちに教えてくれます。最初は、ネイチャーゲーム。自然の中に紛れた非自然物を探します。え？こんなところに？と探し出すのに苦労しました。敵から自分の身を守るための偽装（カムフラージュ）を学びました。その後は里山散策です。道中、様々な木の名前を教えていただいたり、炭焼きの跡（木を軽くして運ぶ知恵として教わりました）を見たり、自生しているキノコを観察したりしました。間伐体験もさせていただきました。成長して、過密になった箇所の木を切ることで、光を地表に届け、下草などの植物の発達が助けられて森林が本来持つ機能が高められるというわけです。1人ずつのこぎりで木を切る体験をさせていただいたあと、みんなで力を合わせて切った木を倒しました。切ったヒノキの木は、人数分に切り分けていただきました。皮をむくと、きれいな木肌が出てよい香りがしました。今年は、里山の四季をスケッチして記録に残すそうです。里山での自然体験を通して、自然の不思議や仕組みを学んだり、自然の恵みに感謝したりする中で、ふるさと宿南の良さをたくさん発見してほしいと思っています。



<ネイチャーゲームの説明>



<里山散策>



<間伐体験>



<力を合わせて綱を引きます>

## 《 一輪車練習頑張る1年生 》

4月に入学してから2ヶ月。最初は鬼ごっこや遊具で遊ぶことが多かった1年生ですが5月の中ごろから、休み時間や放課後に一輪車の練習をする姿が見られるようになりました。最初は、一輪車練習補助具に捕まって、なかなかこぎ出せませんでした。

しかし、練習を積み重ねて少しずつこぐタイミングやバランスの取り方が分かってくると、乗れる距離も長くなってきました。もっと練習したかったのと言いつつ教室に戻っていく姿も見られます。高学年の児童にも励まされながら頑張っています。継続は力なり！です。



## 《 ある日の授業風景 》

朝の会や授業中に、各学年の教室の様子を見に行かせてもらうことがあります。それぞれ、担任の先生とともに、落ち着いて学習しています。休み時間に廊下を走る人も少なくなり、大変嬉しいです。



<6年道徳>



<5年国語>



<2年国語>



<3年外国語活動>